



「和かっぱ」

## 現在の和食ダム

左岸側の掘削を継続中



右岸側より



左岸側より

小段防護柵

重機搬入用道路

法面对策

和食ダムは、引き続き左岸再掘削を進めており、7月から新たに、重機搬入用道路を設置するための掘削作業を開始、8月上旬に設置が完了しました。その後、掘削機械3台と岩盤清掃用機械1台の計4台で掘削をしていますが、掘削機械が増えたことで作業効率が向上し9月末時点で掘削予定高約100mのうち35mを切り下げております。また、掘削法面には法面对策工を施工中であり、法面の下で作業する方への安全を考慮し、小段防護柵を設置しています。

## 瓜生谷地区住民の方々を対象とした 現場見学会を実施しました！



集合写真



工事説明状況

7月25日に瓜生谷地区住民の方々を対象とした現場見学会が行われました。見学会当日は平日ながら多くの方にご参加いただき、堤体右岸部にて現在の左岸再掘削工事の進捗状況及びこれからの工事の進め方等をご説明しました。今後も地域住民の御協力をいただきながら、和食ダム建設事業を前進させていきたいと思っております。

# 四国堰堤ダム88箇所巡礼 88番目完走者の のセレモニー開催について



集合写真



和食ダムカレー



名前が書かれた記念品骨材の手渡し



渡邊所長より表彰状の贈呈

8/23に、四国内のダムを札所に見立てたスタンプラリー企画「四国堰堤ダム88箇所巡礼」の完走者88人目を記念して、和食ダム建設作業事務所で表彰式が行われました。88人目の完走者「ダム神様」となった松山市の女性へ、和食ダム建設事務所長から表彰状の贈呈が行われました。また、完走者より大成JVへ名前が書かれた記念品の骨材が手渡され、今後の打設再開時まで保管の後、コンクリートの材料として使用します。表彰式の後、ロイヤルホテル土佐様のご協力のもと、完走者を「和食ダムカレー」でおもてなしました。芸西村産のナスやピーマンを使用し、ライスを堤体に、ショウガ焼きを放流する水に見立てた豪華な一品でした。今後、ロイヤルホテル土佐にて商品化する予定とのことです。商品化された際には是非食べてみてください！！

## 芸西村の史跡紹介【第21弾】



### 《西分小学校》

現存する西分小学校校舎は明治二十二年(一八八九)、地元大工の手により新築しましたが、その後四年制が現在の六年制になったため、明治四十三年(一九一〇)に校舎西側に増築されました。西分校舎は中央に玄関がある明治十年ごろの建築様式をそのまま残した県下で最も古い校舎です。

今回は「高札場」です。

## ダム88とは

「ダム88」は高松市在住の方が発案され、ダム管理者の協力を得て2012年に始められました。88の札所に建設中のダムなどを加えた111か所にゴム印を設置しており、インターネットから印刷した「納経帳」に全所で押印すると「ダム神様」に認定される企画です。(和食ダムは新札所3番目です。)

## お知らせ

今回の和食ダム使いは11月頃を予定しています。どうぞよろしくお願いたします。

